

第6回「県内企業景気動向調査」結果

(平成18年2月調査)

【要 旨】

- 今期(平成17年10-12月期) 県内企業の業況判断を示すD I値(「自社の業況D I値」)は8.6となっており、前回調査時点より4.3ポイント改善するなど、緩やかながらも上向いている。
- 業種別では、引き続き製造業が好調を維持しているほか、個人消費の回復感が少しずつ広がり始めたことなどから、卸・小売業やサービス業など内需関連業種でも業況は上向きつつある。一方、建設業は引き続き低迷している。
- 地域別では、庄内飽海で業況D I値がプラスに転じたものの、最上で一転マイナスとなったことから、前回同様、6地域中4地域でD I値がプラスとなった。
- 景気の先行き見通しは、自社の業況D I値が0.5となっており、やや一服感が見られるものの、緩やかな回復基調を維持する見込み。
- なお、調査の概要は次の通り。
アンケート：平成18年2月1日(水)～13日(月)、有効回答数383社(50.4%)
ヒアリング：平成18年2月23日(木)～3月14日(火)、22社

平成18年3月

株式会社荘銀総合研究所

目次

1.	本県の景気動向	1
(1)	概況	1
(2)	業種別の業況	2
	建設業	2
	製造業	4
	卸・小売業	6
	サービス業	8
2.	各地の景気動向	10
(1)	各地の概況	10
(2)	地域別・業種別の業況	11
	村山南部	11
	村山北部	12
	最上	13
	置賜	14
	庄内田川	15
	庄内飽海	16
3.	景気の天気図	17
4.	特別調査：平成18年4月入社予定の新卒者採用状況について	19
	<参考資料：アンケート調査単純集計結果>	21
	図表 - 1 結果の概要	21
	図表 - 2 自社の業況	22
	図表 - 3 業界の業況	23
	図表 - 4 売上高、完成工事高（建設業）	24
	図表 - 5 営業利益	25
	図表 - 6 人員や人手	26
	図表 - 7 資金繰り	27
	図表 - 8 在庫状況（製造業、卸・小売業）	28
	図表 - 9 手持工事高（建設業）	28
	図表 - 10 原材料仕入価格（製造業）	29
	図表 - 11 製（商）品の仕入価格（卸・小売業）	29
	<参考資料：基調判断用語の凡例>	30
	<参考資料：調査の概要>	31

1. 本県の景気動向

(1) 概況

現状判断：緩やかながらも上向いている。

業況は、自社の業況DI値(前期比)が8.6となっており、前回より4.3ポイント改善するなど、緩やかながらも上向いている。

業種別では、引き続き製造業が好調を維持しているほか、個人消費の回復感が少しずつ広がり始めたことなどから、卸・小売業やサービス業など内需関連業種でも業況は上向きつつある。一方、建設業は引き続き低迷している。

地域別では、庄内飽海で業況DI値がプラスに転じたものの、最上で一転マイナスとなったことから、前回同様、6地域中4地域でDI値がプラスとなった。今回DI値がプラスとなった庄内飽海では、引き続き製造業が好調だったほか、他の地域と比べて建設業のDI値がプラスとなるなど、相対的に好調だったことが影響した。一方、DI値がマイナスに転じた最上では、域内産業のウェイトが高い建設業の低迷が影響した。

先行き見通し：回復基調を維持する見込み。

業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が0.5となっており、やや一服感が見られるものの、緩やかな回復基調を維持する見込み。

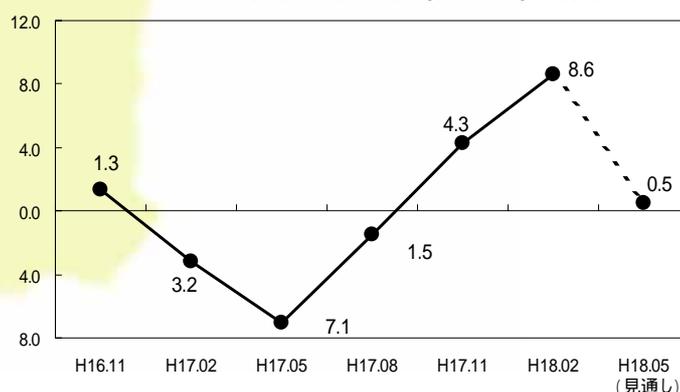
業種別では、季節要因による一服感も見られるが、製造業、卸・小売業、サービス業では特に不安視すべき材料は見当たらず、概ね回復基調を維持する見込み。ただ、建設業では例年以上に手持工事が減っており、低調ながらも疲弊感はいっそう深刻さを増すものと思われる。

地域別では、村山南部、置賜、庄内田川で引き続きプラス予想となったほか、今回DI値がマイナスだった村山北部でも回復感が先行した。また、今回DI値がプラスとなった庄内飽海では再びマイナス予想となるなど、一進一退の動きとなっている。

図表1-1 現状判断と先行き見通し(各DI値の動向)

(前期比) (調査時点)	自社業況					
	(前年同期比)	売上高	営業利益	人員人手	資金繰り	
H 17.05	7.1 (0.8)	12.1	22.9	1.1	14.1	
H 17.08	1.5 (3.7)	4.2	17.1	1.5	13.9	
H 17.11	4.3 (2.0)	2.3	14.7	9.3	8.6	
H 18.02	8.6 (1.8)	1.0	10.2	5.7	9.4	
H 18.05(見通し)	0.5 (-)	1.3	10.7	4.4	15.2	

図表1-2 自社業況DI値(前期比)の推移



(2) 業種別の業況

建設業

現状判断：低調に推移している。

業況は、自社の業況DI値(前期比)が 21.2 となっており、前回より 11.1 ポイント悪化するなど、低調に推移している。

今年度分の公共工事の発注が一段落したこともあり、工事の受注状況はさほど目立った改善を見せていない。手持工事高DI値は 16.1 となり、前回より 8.1 ポイント悪化した。しかし、ボリューム的には少ないものの、耐震補強工事やアスベスト処理などは継続して出ている。また、民間企業の設備投資に関連する工事も底堅く出ており、専門工事業者の一部には繁忙感も伺われる。

ただ、相変わらず鉄鋼や原油などの原材料価格は値上がり続けており、コスト高な状況に改善の気配は見られない。また、受注単価のデフレ傾向も続いているが、昨年の市町村合併によって発注者(自治体)数が減ったことから、特に庄内地方の旧市部を中心に受注競争の激化を訴える業者も目立つなど、利益確保も難しい状況が続いている。営業利益DI値は 48.5 となり、過去最低の水準となった。

先行き見通し：低調に推移する見込み。

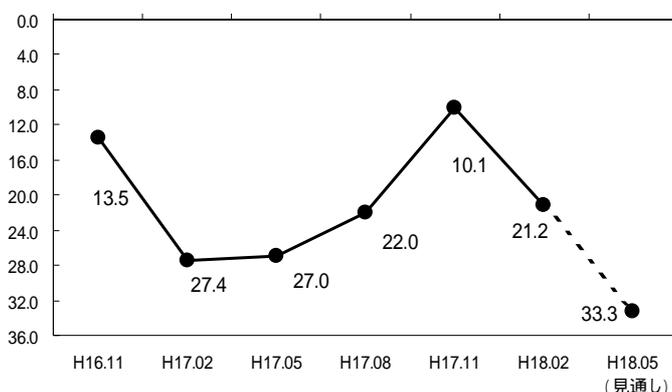
業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が 33.3 となっており、引き続き低調に推移する見込み。

例年と比べても今期の公共工事の受注状況は振るわなかったため、来期への繰り越し工事も減少すると見込まれている。手持工事高DI値は 38.4 となっており、悪化予想であった。また、工事そのものが少なくなることから、作業員を中心に余剰感も増す見込み。人員・人手DI値は 19.2 であり、同様に悪化予想であった。このほか、資金繰りDI値もいっそう厳しさを増すことから、業界内の疲弊感もいっそう深刻さを増す見込み。

表 2-1 現状判断と先行き見通し(各DI値の動向)

(前期比) (調査時点)	自社業況		完成 工事高	営業 利益	手持 工事高	人員 人手	資金 繰り
	(前年同期比)						
H 17.05	27.0	(29.8)	29.8	41.4	39.5	14.5	25.0
H 17.08	22.0	(21.0)	28.0	45.0	22.0	16.0	27.0
H 17.11	10.1	(23.3)	17.1	34.3	8.0	18.2	26.2
H 18.02	21.2	(51.5)	29.3	48.5	16.1	4.0	20.2
H 18.05(見通し)	33.3	(-)	31.3	45.4	38.4	19.2	41.5

図表 2-2 自社業況DI値(前期比)の推移



業界の声

Q. 今期の業況について

- 原材料の高値が続いていて、公共工事は建設単価の見直しが追いついていない。技術者も作業員もフルに動いているが、結果が伴わない。販管費に注意しているが、利益が出ない。何を削減したらよいかわからない...。(総合工事業、A社)
- 今期は民間病院の建て替え工事で大型受注があったので受注自体は増えた。ただ、平成8年を売上のピークとすると、今期はその46%しかない。フローだけでなんとか回しているだけ。(同、B社)
- 公共工事の発注が出遅れたことと、公共工事のボリュームが少ないことによる競争の激化が目立つ。1つの発注に対して管内の業者が集中する傾向が特に顕著。今まで聞いたところのない業者をよく目にするようになった。(同、C社)
- 今期は社会福祉法人からの大きな受注があったので、なんとか例年並みになってきた。一方で、資材の値上げ要請がバンバン来ている。砕石、建材などなど...。公共工事は建設単価が見直されないの、コスト的にきつい。(同、D社)
- 受注状況は停滞気味で昨年比、3割減。過剰人員の調整をはじめ、設備投資の抑制など、今以上に取り組まなくてはならない。ただ、住宅建築に関しては、内覧会をやった時の反応はまずまずで、購買意欲は回復しているようだ。(同、E社)

Q. 来期の見通しについて

- 国交省発注案件に関しては、今のところ受注できる見通しはゼロ。4~5月は厳しい。5月決算は大苦戦になる。次回ヒアリングのときまでには会社がなくなっているかもしれない。(総合工事業、A社)
- 県の来年度予算はほとんどが継続事業に充てられる。来年度も新規案件はほとんどないので、厳しさは変わらない。今後は民間工事に力を入れて営業をやる。民間はコネクションが大事なので、本業に集中してやっていく。(同、B社)
- 年度末は県や国発注のスポット工事が入る予定なので、見通しは明るい。とは言っても前期と比べればという話であって、例年以上にあるということではない。(同、C社)
- 公共工事は受注は見込みが薄い、それでも最近アスベスト処理工事の発注が特に出ている。今月(2月)も市から4件同時発注になったし、大学施設についてもスポット的に出ている。(同、D社)
- 市町村合併によって競争が厳しくなった反面、“赤字受注”やずさんな工事をやって役場から指導される業者が増えている。(E社)

製造業

現状判断：回復している。

業況は、自社の業況DI値（前期比）が29.1となっており、前回より14.1ポイント改善するなど、回復している。

引き続き販売が好調で、売上高DI値も22.8となるなど、前回より14.1ポイント改善し、調査開始以来の最高水準となった。また、前回に比べて営業利益DI値が7.3へとプラスに転じるなど、仕入価格の改善が進まない中であっても各企業の効率化努力によって、収益率も改善しつつある。また、生産状況もフル稼働が続いていることから、引き続き人員・人手に不足感も見られた。人員・人手DI値は8.2となり、前回よりも1.1ポイント不足感が増している。

一方、ヒアリングによれば、輸送機械関連業種、およびそれに関連するエレクトロニクス部門では引き続き業績の好調さが目立ったが、それ以外の業種では概ね例年並みであった。総じて輸送機械関連業種の好調さが全体の底上げに寄与している。

先行き見通し：やや一服感が出る見込み。

業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が16.3となっており、引き続き好調を維持するものの、やや一服感も出る見込み。

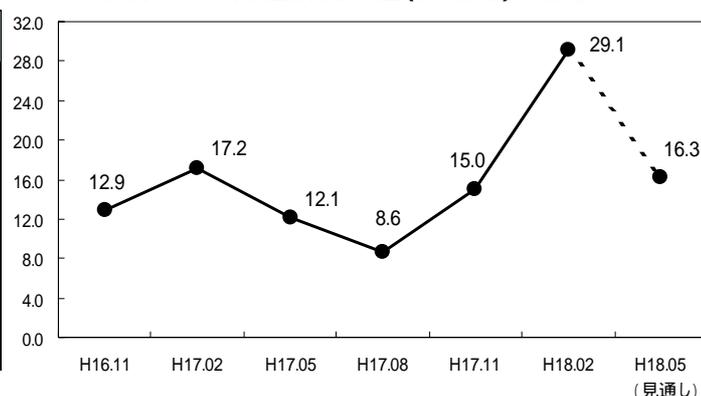
輸送機械関連業種は好調を維持する見込みだが、食品加工など季節性の強い業種を中心に今期よりは回復のピッチが鈍ることが予想される。売上高DI値は今期より7.4ポイント悪化予想の15.4であった。また、在庫状況DI値が17.2となるなど、在庫調整も進むものと思われる。

そのほか、営業利益、人員・人手、資金繰りなどの各DI値は概ね横ばいの予想となっており、それぞれ5.5、11.8、2.8であった。

表3-1 現状判断と先行き見通し(各DI値の動向)

(前期比) (調査時点)	自社業況		売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
		(前年同期比)						
H 17.05	3.7	(11.3)	6.0	15.0	43.6	12.0	3.8	5.3
H 17.08	8.6	(5.1)	0.8	8.6	51.3	4.3	1.7	9.4
H 17.11	15.0	(19.6)	8.7	0.8	44.9	10.2	7.1	3.1
H 18.02	29.1	(12.8)	22.8	7.3	47.3	8.2	8.2	0.9
H 18.05(見通し)	16.3	(-)	15.4	5.5	39.1	17.2	11.8	2.8

図表3-2 自社業況DI値(前期比)の推移



業界の声

Q. 今期の業況について

- 排ガス規制の強化や景気回復による物流量の増加などがトラック需要を増やしている。売上、利益ともに前年同期比 11.0%増と好調。(輸送機械、A社)
- 9月の売上は予想以上に伸びたため、前期に比べると今期はその分落ち込んだ。ただ、計画通り順調に推移しているので気にはしていない。(同、B社)
- 自動車関連のハーネスは好調を維持している。ただ、当初見通しと比べると増収減益。原因は銅や石化品の値上がりと生産効率の悪さ。特に、急な増産要請に対応しきれず、通年を通して安定した生産体制が組めなかった。(電気機械、C社)
- 自動車用、携帯電話用の製品は絶好調。特に、携帯電話用の部品は海外通信機メーカー向けに前年比倍増近い売上。(同、D社)
- グループ全体で主力事業が低迷している。また、携帯電話用の半導体も低迷している。過去、どちらもダメという時は経験したことがない。(同、E社)
- 一般的に広告ニーズは増えているが、受注単価が下がっている。一方で、紙やガス代が上がっており、収益に影響が出ている。(印刷業、F社)
- 今期は過去最高の売上を達した。特に、首都圏の百貨店を中心にギフト需要が好調だった。(食料品、G社)

Q. 来期の見通しについて

- 需要は頭打ちか。親会社からの数値目標が徐々に圧縮されつつある。派遣社員も徐々に減らす方向で検討中。(輸送機械、A社)
- 関東自動車工業(北上工場)から新車種の仕事が入る。ラインの立ち上げ時はどうしてもロスが多くなるので利益的には厳しくなるだろう。(同、B社)
- 自動車関連部品は、2~3月は生産がピークを迎える時期。例年だと3月が最も忙しいが、今年は2月に前倒しになっている。(電気機械、C社)
- 主要4部門のうち、自動車や携帯電話向け製品など2部門が好調だが、残り2部門は死んでいる状態。近い将来どんな会社になるうとするのか、そのビジョンを模索する時期。今が曲がり角か。(同、D社)
- これまで外注していたものを極力内製化するため社内の生産量は変わらないが、数字の中身は悪くなる。(同、E社)
- 県内は仕事のボリュームが減っており、競争も激化している。製本機械など、新型の設備を導入し、外注していた製本業務などを内製化する。(印刷業、F社)
- 来期は売上よりも収益固めの1年。コスト削減のためにロジスティクス関係を大幅に内製化し、粗利ベースで5%の利益率アップを目指す。(食料品、G社)

卸・小売業

現状判断：上向きつつある。

業況は、自社の業況DI値(前期比)が9.9となっており、前回より3.1ポイント改善するなど、上向きつつある。

前回と同様、製造業の好調さを受けて機械器具卸や産業用電気機械卸などは好調を維持している。また、ヒアリングを行った際には、一般消費財を中心に個人消費の持ち直しを指摘する声が多く寄せられるなど、昨年と比べても特に小売業の回復感が目立った。このほか、建設業はしばらく低迷が続いているものの、建設業者がコスト削減を進めている影響もあり、建設資材・機材のレンタル(リース)業は対称的に好調なところが多く見られた。

なお、各DI値の動向は次の通り。売上高DI値は15.4ポイント改善し、14.3であったほか、営業利益DI値も大幅に改善して6.6となり、調査開始以来はじめてプラスに転じた。また、人員・人手DI値は7.7となり、引き続き雇用の不足感も高まっている。

先行き見通し：回復する見込み。

業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が12.1となっており、引き続き回復する見込み。

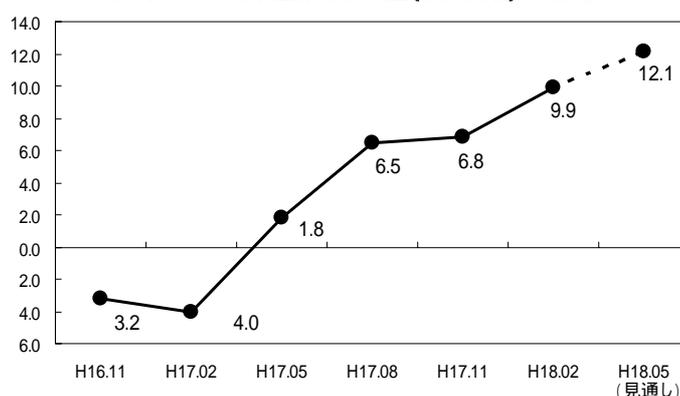
好調な製造業に牽引される形で設備投資に付随する機械・器具卸は好調を維持する見込みであるほか、個人消費が持ち直しつつあることから、食品卸など一般消費財関連業種も順調に推移する見込み。また、年明け以降の降雪が少なかったこともあり、昨年のような「雪害」はさほど心配されない。

こうしたことから、売上高DI値は12.1の改善予想となったほか、人員・人手DI値も11.0となるなど、人員・人手の不足感もさらに高まる見込み。

表 4-1 現状判断と先行き見通し(各DI値の動向)

(前期比) (調査時点)	自社業況		売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
	(前年同期比)							
H 17.05	1.8	(8.2)	1.9	15.4	34.5	6.3	8.2	15.4
H 17.08	6.5	(4.3)	15.1	6.5	28.0	7.6	2.2	5.4
H 17.11	6.8	(1.1)	1.1	17.0	38.7	2.2	1.1	15.9
H 18.02	9.9	(4.4)	14.3	6.6	42.8	4.4	7.7	14.3
H 18.05(見通し)	12.1	(-)	12.1	1.1	40.7	25.3	11.0	11.0

図表 4-2 自社業況DI値(前期比)の推移



業界の声

Q. 今期の業況について

- 売上は、12月が前年比104.6。一応、計画通りに伸びているが、店の現場ではイベントや目玉品をかなり出しており、売上は形になっているものの数字を作るのに苦労している。(各種商品小売、A社)
- 10月までは月別に見て前年比マイナス5%の月があるなど不振だったが、11月～2月は前年実績を数%オーバーしており、好調が続いている。やっと持ち直した。(同、B社)
- 11月までは好調だったものの、12月は大雪のため客足が落ちた。売上は、11月が前年比104.9だったが、12月は97.5。(同、C社)
- 12月～2月の売上は、好調。前年比では数パーセントの微増。利益も同様に好調で、数パーセントの微増。ただ、運送事業者からの値上げ要請が出始めている。(飲食料品卸、D社)
- 全体としては現場の数は限られるが、建設業者が資材を買わないでレンタルで済ませる動きがあるため、レンタル部門は比較的好調。しかし、利益は前年からほとんど伸びておらず、多忙感はあるが、利益が出ない繁盛貧乏状態(建設資材卸、E社)

Q. 来期の見通しについて

- 個人消費が良くなりつつあるためか、スーパー業界は1月は良かったとみている。2月は天候もゆるみ比較的落ち着いたお客の動向だったと思っている。3月も各社まずまずの模様。(各種商品小売、A社)
- この周辺地域(庄内)は、製造業の業況が回復していると言われている。製造業各社の業績好調が個人消費に波及してくることを期待している。その兆しが少し出てきた感じがする。(同、B社)
- 三大都市圏の百貨店売上は前年比プラスで回復しているが、東北は回復が遅れている。ただ、3月は進学、フレッシュャーズ向けの制服、スーツの販売がピークを迎えるので、衣料品部門に注力する。(同、C社)
- 1月～2月は厳しいのだが、今年は今のところ好調を維持。個人消費は少し持ち直した感じがしている。このまま推移すれば、3月末決算は、売上、利益ともに前年比でプラスの見込み。(飲食料品卸、D社)
- 決して良くはないが、今期はこのまま何もなく推移してくれることを祈っている。このまま推移すれば、売上は前年比プラス10%。利益は前年とトントンの見込み。(建設資材卸、E社)

サービス業

現状判断：上向く兆しが見られる。

業況は、自社の業況DI値（前期比）が15.6となっており、前回より13.1ポイント改善するなど、上向く兆しが見られる。

売上高や営業利益の各DI値は前期と比べると横ばいであったが、前年同期と比べて緩やかに回復しつつあることから（参考資料、図表 - 4、図表 - 5 参照）、業況の回復感につながったと思われる。また、業況DI値を対個人サービスと対事業所サービスに分けて別途集計してみると、対個人サービスの業況DI値は前回より19.0ポイント改善し、6.5となるなど、回復の兆しが見られた。一方、対事業所サービスの業況DI値は前回より3.2ポイント改善し、21.2となるなど、引き続き好調であった。

ただ、今回好調さが目立ったのは観光関連業（ホテル・旅館業、レジャー施設等）や運輸業であるが、前者は季節性があること、後者は特に庄内でJR羽越線の脱線事故の影響が強く見られることもあり、少しばかり特殊要因を割り引いて見る必要がある。

先行き見通し：緩やかに回復する見込み。

業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が7.2となるなどやや一服感も見られるが、今後は緩やかに回復する見込み。

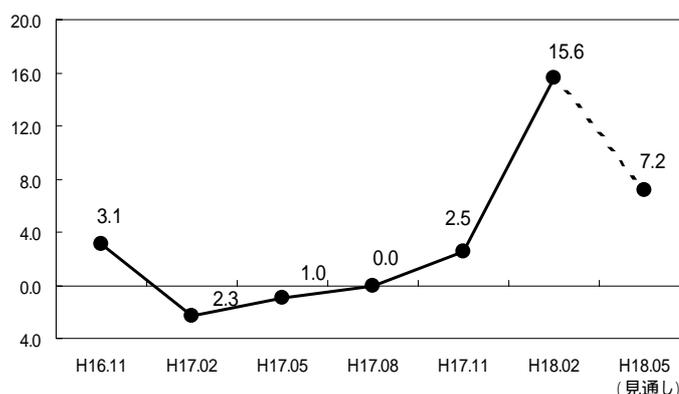
現状、売上高や営業利益の各DI値はまだまだ水面下を脱する状況にはないが、引き続き人員・人手の不足感が見られるなど、少しずつ浮揚感も漂い始めている。

また、季節性の薄い対事業所サービスでは、特に懸念すべき不安材料も見当たらないことから今後も堅調に推移すると思われる。一方、対個人サービスに関しても、個人消費の回復感が徐々に拡がりつつあることなどから、緩やかな回復基調をたどると思われる。

図表 5-1 現状判断と先行き見通し(各DI値の動向)

(前期比) (調査時点)	自社業況		売上高	営業利益	人員 人手	資金 繰り
	(前年同期比)					
H 17.05	1.0 (2.8)	13.1	22.4	5.6	13.1	
H 17.08	0.0 (4.3)	4.3	8.6	11.7	13.8	
H 17.11	2.5 (6.1)	2.5	9.7	11.0	2.4	
H 18.02	15.6 (12.0)	6.0	6.0	12.1	2.4	
H 18.05(見通し)	7.2 (-)	2.4	1.2	15.7	4.8	

図表 5-2 自社業況DI値(前期比)の推移



業界の声

Q. 今期の業況について

- 求人関係は派遣業、飲食店、ブティックなどを中心に広告ニーズが増えており、売上は昨年比15%増。しかし、良くなっている実感はない。売上ベースで20~30%増えないと景気が良くなっている実感は湧かない。(広告代理業、A社)
- 今のところ順調に親会社から作業を割り当ててもらっている。当社は下請け業が中心なので親会社の業況に大きく左右されるが、今のところ順調。ただ、県内企業からの開発依頼などは少ない。(ソフトウェア開発業、B社)
- スキー場は12月の雪が早く降り出足は好調。1月までは前年比トントンだったが2月に入り天候に恵まれず、累計では売上が前年比マイナス5%となった。利益も同様に前年比マイナス5%。(その他サービス業、C社)
- ホテル部門は、11月後半から2月まで好調が続いている。例年だと12月~1月は悪いが、今年の稼働率は90%を超え、2月も90%近い。羽越線の脱線事故関係でマスコミ、JR関係者の宿泊も多く、それが影響した。(宿泊業、D社)
- 宿泊部門は、まずまず。レストランもソコソコ。宴会が伸びない。山形市内のホテル宿泊部門の稼働率(1月)は45%。前年同月が48%だったので悪化している。(同、E社)

Q. 来期の見通しについて

- これからの時期は季節がら求人や住宅関連の広告ニーズが増えることが予想されるので、今後も15%程度の売上増を見込んでいる。(広告代理業、A社)
- 来期は大型プロジェクトが一段落するので厳しい。また、親会社が協力企業の格付けを本格的に実施する(4月スタート)。うまく親会社に食いついていければいいが、仕事の割り振りに影響が出るかもしれない。(ソフトウェア開発業、B社)
- 3月に入ってから暖かい日が続いたので、雪質は最悪。あとは土日の天候次第だが、前年比マイナスは避けられない。3月決算は減収増益の見込み。(その他サービス業、C社)
- 酒田市内に「日本海寒だらまつり」や「ひな街道」を目当てにした観光客が増えている。また、2月に入ってから、首都圏等からの短期間で宿泊して自動車免許を取得する人(教習所とタイヤアップ)の宿泊も効いている。(宿泊業、D社)
- 第3四半期までは良かったものの、第4四半期に入り売上が低迷。このままでは、前年比マイナス5%程度の減収減益決算となる。また、最近は結婚式企画会社と提携するホテルが増えているが、テコ入れのためにも検討が必要。(同、E社)

2. 各地の景気動向

(1) 各地の概況

庄内飽海：底離れの兆しが見られる。

業況は、自社の業況DI値が4.8となっており、前回より10.7ポイント改善するなど、底離れの兆しが見られる。

業種別では、製造業が好調だったほか、建設業も初めてプラスに転じた。

最上：一進一退で推移している。

業況は、自社の業況DI値が6.1となっており、前回より19.9ポイント悪化するなど、一進一退で推移している。

業種別では、製造業で好調だったほか、卸・小売業の改善も目立った。

庄内田川：横ばいで推移している。

業況は、自社の業況DI値が1.5となっており、前回より3.7ポイント悪化したものの、横ばいで推移している。

業種別では、製造業で好調だったほか、サービス業の好調も目立った。

村山北部：弱含んでいる。

業況は、自社の業況DI値が1.6のままとなっており、弱含んでいる。

業種別では、製造業で唯一DI値がプラスとなった以外は総じて低調であった。

置賜：上向きつつある。

業況は、自社の業況DI値が17.3となっており、前回より9.0ポイント改善するなど上向きつつある。

業種別では、製造業が好調だったほか、サービス業の好調も目立った。

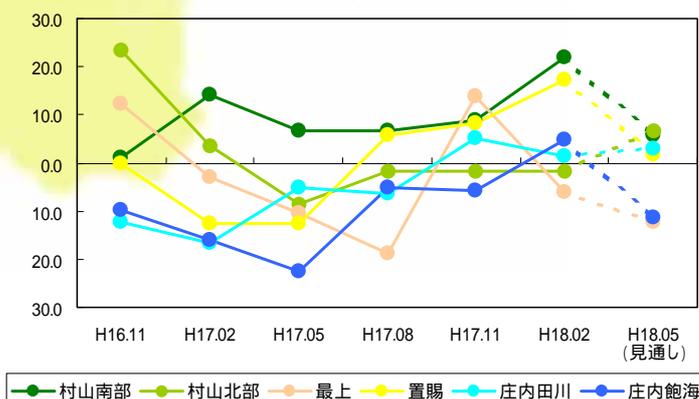
村山南部：上向いている。

業況は、自社の業況DI値が21.8となっており、前回より12.9ポイント改善するなど、上向いている。

業種別では、卸・小売業やサービス業など内需関連業種の好調が目立った。

図表6-1 各地の景気動向(「自社業況DI値」の動向)

(前期比) (調査時点)	村山 南部	村山 北部	最上	置賜	庄内 田川	庄内 飽海
H 17.05	6.6	8.4	10.5	12.5	5.2	22.6
H 17.08	6.7	1.6	18.8	5.9	6.5	5.2
H 17.11	8.9	1.6	13.8	8.3	5.2	5.9
H 18.02	21.8	1.6	6.1	17.3	1.5	4.8
H 18.05(見通し)	5.9	6.6	12.2	1.7	2.9	11.3



(2) 地域別・業種別の業況
村山南部

建設業：低調となっている。

業況は、自社の業況DI値が 5.0 となっており、前回より 16.0 ポイント改善したものの、低調となっている。来期の見通しについては、DI値の大幅な悪化が予想されるなど、先行き不安が先行する結果であった。

図表7 建設業の動向（村山南部）

(前期比)	自社業況	業界業況	完成工事高	営業利益	手持工事高	人員人手	資金繰り
(調査時点)							
H17.11	21.0	68.4	15.8	42.1	15.8	31.6	0.0
H18.02	5.0	75.0	10.0	25.0	0.0	5.0	20.0
H18.05(見通し)	42.9	64.3	50.0	57.2	28.6	0.0	28.6

製造業：上向いている。

業況は、自社の業況DI値が 28.0 となっており、前回より 7.2 ポイント改善するなど、上向いている。来期の見通しについても、DI値は 26.9 と大幅な悪化は見込まれないことから、順調に回復する見込み。

図表8 製造業の動向（村山南部）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
H17.11	20.8	4.2	12.5	0.0	29.1	12.5	8.4	8.4
H18.02	28.0	0.0	24.0	4.0	28.0	0.0	4.0	12.0
H18.05(見通し)	26.9	11.6	15.4	11.6	57.7	7.7	11.6	0.0

卸・小売業：踊り場を脱して上向いている。

業況は、自社の業況DI値が 33.3 となっており、前回より 23.0 ポイント改善するなど、これまでの踊り場の状況を脱し、上向いている。来期の見通しは、DI値が 18.2 となるなど、やや下振れも予想される。

図表9 卸・小売業の動向（村山南部）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
H17.11	10.3	10.3	6.9	0.0	38.0	20.7	3.5	3.5
H18.02	33.3	6.7	36.6	33.3	36.6	6.7	16.6	3.3
H18.05(見通し)	18.2	27.3	9.1	0.0	45.5	27.3	9.1	9.1

サービス業：上向いている。

業況は、自社の業況DI値が 23.1 となっており、前回より 5.9 ポイント改善するなど、上向いている。来期の見通しは、DI値が 0.0 となるなど、やや下振れも予想される。

図表10 サービス業の動向（村山南部）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
(調査時点)						
H17.11	17.2	13.8	10.4	6.9	10.4	13.8
H18.02	23.1	3.8	0.0	15.4	7.7	0.0
H18.05(見通し)	0.0	33.3	0.0	11.1	11.1	0.0

村山北部

建設業：再び悪化しつつある。

業況は、自社の業況DI値が42.9となっており、前回より34.6ポイント悪化するなど、持ち直しかけた景気は再び悪化しつつある。来期の見通しもDI値が33.3となるなど、低迷する見込み。

図表1-1 建設業の動向（村山北部）

(前期比)	自社業況	業界業況	完成工事高	営業利益	手持工事高	人員人手	資金繰り
(調査時点)							
H17.11	8.3	58.3	25.0	16.6	8.3	8.3	33.3
H18.02	42.9	64.3	50.0	57.2	28.6	0.0	28.6
H18.05(見通し)	33.3	60.0	20.0	40.0	20.0	13.3	40.0

製造業：踊り場を脱して上向いている。

業況は、自社の業況DI値が26.9となっており、前回より26.9ポイント改善するなど、これまでの踊り場の状況を脱し、上向いている。来期の見通しについても、DI値の大幅な悪化は見込まれないことから、順調に回復する見込み。

図表1-2 製造業の動向（村山北部）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
H17.11	0.0	3.4	3.4	6.9	48.3	3.4	3.4	10.3
H18.02	26.9	11.6	15.4	11.6	57.7	7.7	11.6	0.0
H18.05(見通し)	16.6	33.3	16.7	33.3	66.7	50.0	33.3	0.0

卸・小売業：弱含んでいる。

業況は、自社の業況DI値が18.2となっており、前回より27.3ポイント悪化するなど、弱含んでいる。来期の見通しは、DI値が9.1となっており、わずかに改善もみられるが、総じて低調となる見込み。

図表1-3 卸・小売業の動向（村山北部）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
H17.11	9.1	18.2	9.1	27.3	45.5	9.1	9.1	18.2
H18.02	18.2	27.3	9.1	0.0	45.5	27.3	9.1	9.1
H18.05(見通し)	9.1	36.4	9.1	18.2	45.4	45.5	18.2	18.2

サービス業：低調に推移している。

業況は、自社の業況DI値が0.0となっており、前回より11.1ポイント改善したものの、依然として低調に推移している。来期の見通しも、DI値の目立った改善は見込みがたいことから、引き続き低調となる見込み。

図表1-4 サービス業の動向（村山北部）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
(調査時点)						
H17.11	11.1	44.4	22.3	22.2	0.0	0.0
H18.02	0.0	33.3	0.0	11.1	11.1	0.0
H18.05(見通し)	22.2	44.4	22.2	33.3	11.1	22.2

最上

建設業：引き続き低迷している。

業況は、自社の業況DI値が 33.3 となっており、前回より 19.9 ポイント悪化するなど、引き続き低迷している。来期の見通も、DI値が 16.6 となっており、目立った改善も見られないなど、低迷する見込み。

図表 1 5 建設業の動向（最上）

(前期比)	自社業況	業界業況	完成工事高	営業利益	手持工事高	人員人手	資金繰り
(調査時点)							
H17.11	13.4	40.0	6.7	26.7	0.0	6.6	26.6
H18.02	33.3	60.0	20.0	40.0	20.0	13.3	40.0
H18.05(見通し)	16.6	16.6	0.0	75.0	8.3	25.0	33.4

製造業：好調を維持している。

業況は、自社の業況DI値が 16.6 となっており、前回より 26.2 ポイント悪化したものの、引き続き好調を維持している。来期の見通しは、DI値が 27.3 となるなど、好調が続く見込み。

図表 1 6 製造業の動向（最上）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
H17.11	42.8	28.6	71.4	14.3	71.4	42.8	14.3	0.0
H18.02	16.6	33.3	16.7	33.3	66.7	50.0	33.3	0.0
H18.05(見通し)	27.3	18.2	4.5	31.9	36.4	4.5	22.7	4.5

卸・小売業：上向きつつある。

業況は、自社の業況DI値が 28.6 となっており、前回より 8.6 ポイント改善するなど、上向きつつある。来期の見通しは、引き続きDI値がプラスとなるなど、好調を維持する見込み。

図表 1 7 卸・小売業の動向（最上）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
H17.11	20.0	40.0	40.0	20.0	40.0	0.0	20.0	40.0
H18.02	28.6	28.6	28.6	42.8	28.6	14.3	14.3	0.0
H18.05(見通し)	13.4	6.7	13.4	0.0	53.4	0.0	6.7	13.4

サービス業：横ばいとなっている。

業況は、自社の業況DI値が 0.0、また、前年同期と比べても 0.0 となるなど（参考資料、図表 - 2 参照）総じて横ばいとなっている。来期の見通しは、DI値が大幅にプラスとなるなど、見通しは明るい。

図表 1 8 サービス業の動向（最上）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
(調査時点)						
H17.11	100.0	50.0	100.0	50.0	100.0	100.0
H18.02	0.0	80.0	20.0	20.0	40.0	60.0
H18.05(見通し)	44.4	11.1	11.1	11.1	55.6	22.2

（注）サンプル数不足により、H17.11 の値は参考値として掲載しております。

置賜

建設業：再び悪化しつつある。

業況は、自社の業況DI値が16.6となっており、前回より30.9ポイント悪化するなど、持ち直しかけた景気は再び悪化しつつある。来期の見通しもDI値が44.4となるなど、低迷する見込み。

図表19 建設業の動向（置賜）

(前期比) (調査時点)	自社業況	業界業況	完成工事高	営業利益	手持工事高	人員人手	資金繰り
H17.11	14.3	42.9	0.0	42.9	0.0	14.3	28.6
H18.02	16.6	16.6	0.0	75.0	8.3	25.0	33.4
H18.05(見通し)	44.4	44.4	61.1	77.8	44.5	11.1	38.8

製造業：回復している。

業況は、自社の業況DI値が27.3となっており、3期連続で改善するなど、順調に回復している。来期の見通しも、DI値が38.1となっており、引き続き回復する見込み。

図表20 製造業の動向（置賜）

(前期比) (調査時点)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
H17.11	18.2	13.6	4.6	4.6	31.8	9.1	22.8	4.5
H18.02	27.3	18.2	4.5	31.9	36.4	4.5	22.7	4.5
H18.05(見通し)	38.1	9.5	52.4	23.9	66.7	23.8	19.0	0.0

卸・小売業：緩やかに回復している。

業況は、自社の業況DI値が13.4となっており、前回より6.2ポイント改善するなど、緩やかに回復している。来期の見通しは、DI値が12.5となるなど、回復基調もやや弱含む見込み。

図表21 卸・小売業の動向（置賜）

(前期比) (調査時点)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
H17.11	7.2	14.3	14.3	14.3	42.9	35.7	14.3	7.1
H18.02	13.4	6.7	13.4	0.0	53.4	0.0	6.7	13.4
H18.05(見通し)	12.5	6.2	18.8	25.0	50.0	6.3	0.0	37.5

サービス業：上向く兆しが見られる。

業況は、自社の業況DI値が44.4となっており、前回よりDI値が大幅に改善するなど、上向く兆しが見られる。来期の見通しも、DI値は引き続きプラスとなるなど、好調となる見込み。

図表22 サービス業の動向（置賜）

(前期比) (調査時点)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
H17.11	20.0	40.0	40.0	70.0	50.0	10.0
H18.02	44.4	11.1	11.1	11.1	55.6	22.2
H18.05(見通し)	21.4	14.3	7.1	7.2	21.4	0.0

庄内田川

建設業：引き続き低迷している。

業況は、自社の業況DI値が44.4となっており、前回より30.1ポイント悪化するなど、引き続き低迷している。来期の見通しは、DI値の目立った改善も見られないことから、低調となる見込み。

図表23 建設業の動向（庄内田川）

(前期比) (調査時点)	自社業況	業界業況	完成工事高	営業利益	手持工事高	人員人手	資金繰り
H17.11	14.3	38.1	19.1	47.6	14.3	23.8	42.8
H18.02	44.4	44.4	61.1	77.8	44.5	11.1	38.8
H18.05(見通し)	38.8	55.6	38.8	55.6	50.0	22.2	55.6

製造業：回復している。

業況は、自社の業況DI値が38.1となっており、3期連続で改善するなど、順調に回復している。来期の見通しも、DI値は14.3となるなど、引き続き好調を維持する見込み。

図表24 製造業の動向（庄内田川）

(前期比) (調査時点)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
H17.11	8.7	17.4	8.7	21.7	52.2	13.0	4.3	8.7
H18.02	38.1	9.5	52.4	23.9	66.7	23.8	19.0	0.0
H18.05(見通し)	14.3	4.7	19.1	4.8	33.3	4.8	14.2	9.5

卸・小売業：弱含んでいる。

業況は、自社の業況DI値が12.5となっており、平成16年11月の調査開始以来初めてマイナスとなるなど、やや弱含んでいる。来期の見通しは、DI値が再びプラスとなるなど、持ち直す見込み。

図表25 卸・小売業の動向（庄内田川）

(前期比) (調査時点)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
H17.11	15.0	15.0	25.0	15.0	25.0	15.0	5.0	30.0
H18.02	12.5	6.2	18.8	25.0	50.0	6.3	0.0	37.5
H18.05(見通し)	12.5	0.0	6.2	12.5	37.5	50.0	12.5	31.2

サービス業：上向きつつある。

業況は、自社の業況DI値が21.4となっており、前回より6.0ポイント改善するなど、上向きつつある。来期の見通しは、DI値が28.6となるなど、引き続き好調を維持する見込み。

図表26 サービス業の動向（庄内田川）

(前期比) (調査時点)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
H17.11	15.4	30.8	23.1	23.1	0.0	7.7
H18.02	21.4	14.3	7.1	7.2	21.4	0.0
H18.05(見通し)	28.6	0.0	7.1	7.1	21.4	0.0

庄内飽海

建設業：底入れの兆しが見られる。

業況は、自社の業況DI値が5.0となっており、前回より16.1ポイント改善するなど、底入れの兆しが見られる。来期の見通しは、DI値が再び悪化するなど、一進一退で推移する見込み。

図表27 建設業の動向（庄内飽海）

(前期比) (調査時点)	自社業況	業界業況	完成工事高	営業利益	手持工事高	人員人手	資金繰り
H17.11	11.1	33.3	33.3	22.2	16.7	16.6	27.8
H18.02	5.0	40.0	30.0	30.0	10.0	10.0	15.0
H18.05(見通し)	25.0	50.0	20.0	35.0	30.0	15.0	25.0

製造業：回復している。

業況は、自社の業況DI値が30.0となっており、3期連続で改善するなど、順調に回復している。来期の見通しは、DI値が0.0となるなど、これまでの回復基調にもやや一服感が出る見込み。

図表28 製造業の動向（庄内飽海）

(前期比) (調査時点)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
H17.11	22.8	0.0	4.5	27.2	54.5	4.5	4.6	9.1
H18.02	30.0	30.0	40.0	20.0	40.0	20.0	0.0	10.0
H18.05(見通し)	0.0	10.0	10.0	10.0	20.0	30.0	10.0	10.0

卸・小売業：底入れの兆しが見られる。

業況は、自社の業況DI値が8.3となっており、前回より25.0ポイント改善するなど、底入れの兆しが見られる。来期の見通しは、DI値がプラスに転じるなど、上向き兆しも見られる。

図表29 卸・小売業の動向（庄内飽海）

(前期比) (調査時点)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
H17.11	33.3	33.3	33.4	66.7	55.6	11.1	11.1	44.4
H18.02	8.3	41.7	0.0	25.0	41.7	8.3	8.3	25.0
H18.05(見通し)	8.3	25.0	0.0	16.6	41.7	25.0	8.3	25.0

サービス業：底入れの兆しが見られる。

業況は、自社の業況DI値が0.0となっており、前回より21.0ポイント改善するなど、底入れの兆しが見られる。来期の見通しは、DI値が15.0となるなど、一進一退で推移する見込み。

図表30 サービス業の動向（庄内飽海）

(前期比) (調査時点)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
H17.11	21.0	21.0	21.1	26.3	5.3	21.0
H18.02	0.0	15.0	20.0	5.0	5.0	15.0
H18.05(見通し)	15.0	40.0	25.0	0.0	15.0	15.0

3. 景気天気図

天気図とは、地域別・業種別の景気動向を見比べるため、自社の業況DI値（前期比、来期の見通し）を5段階に分けて図解したもの。「天気図の凡例」をご参照のこと。

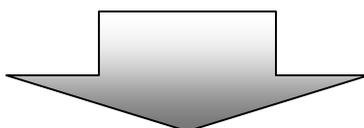
（天気図の凡例）

特に好調	好調	まあまあ	不振	きわめて不振
DI > 30	30 > DI > 10	10 > DI > 10	10 > DI > 30	30 > DI

図表3-1 天気概況（前期比）

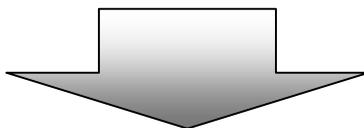
前回調査（平成17年11月）

	山形県	村山南部	村山北部	最上	置賜	庄内田川	庄内飽海
全業種							
建設業							
製造業							
卸・小売業							
サービス業							



今回調査（平成18年2月）

	山形県	村山南部	村山北部	最上	置賜	庄内田川	庄内飽海
全業種							
建設業							
製造業							
卸・小売業							
サービス業							



図表3 2 天気予報（来期の見通し）

今回調査（平成18年2月）

	山形県	村山南部	村山北部	最上	置賜	庄内田川	庄内飽海
全業種							
建設業							
製造業							
卸・小売業							
サービス業							

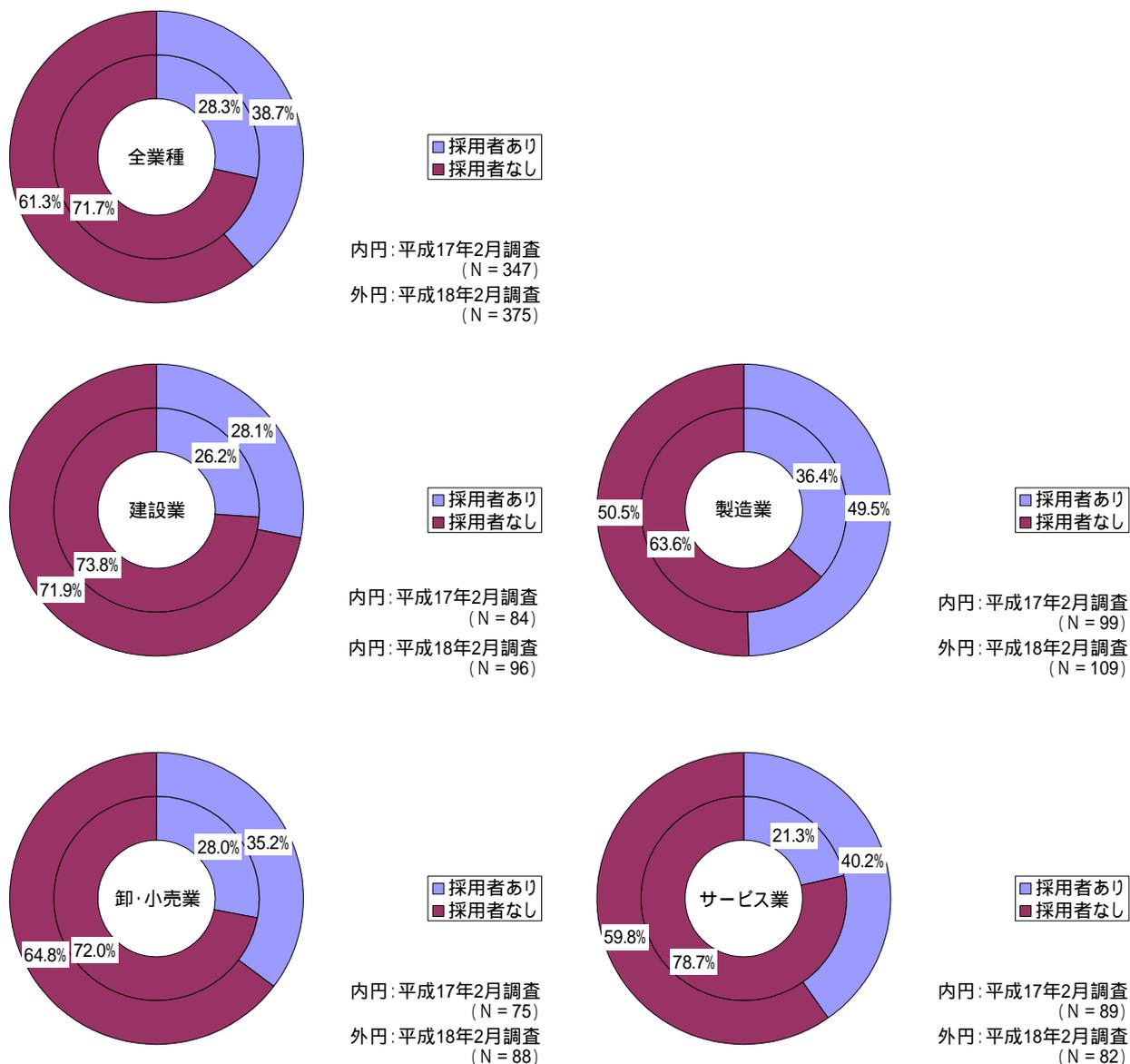
4. 特別調査：平成18年4月入社予定の新卒者採用状況について

雇用環境は改善している

平成18年4月入社予定の新規学卒者採用の有無について聞いたところ、少なくとも1名以上の採用者がいると回答した企業は全業種でみて38.7%となっており、前回調査時点(平成17年2月)と比べて10.4ポイント増えるなど、雇用環境は改善している。

中でも、特に採用状況の改善が著しかったのがサービス業であり、採用者がいると回答した企業の割合は前回調査時点より18.9ポイント改善して40.2%であった。このほか、製造業では採用者がいると回答した企業の割合が約5割に達するなど採用活動が活発に行われた業種もあった。

図表1 業種別新卒採用者の有無

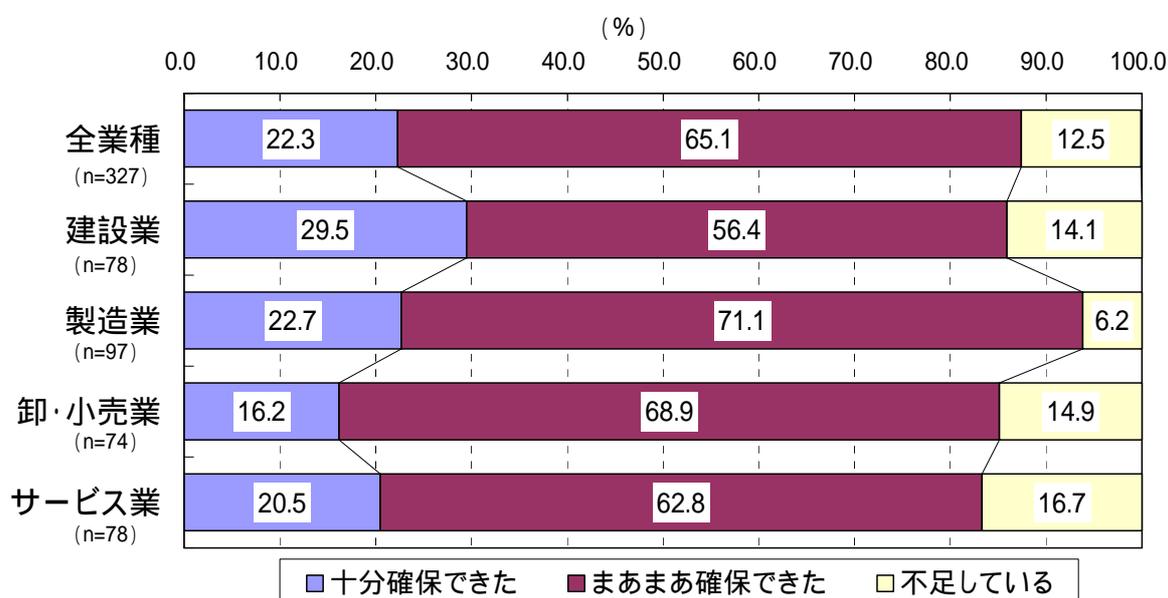


また、採用計画と照らし合わせてみた場合の採用者数を聞いたところ、全業種でみて「十分確保できた」と「まあまあ確保できた」を合わせると 87.4%の企業が「確保できた」と回答しているものの、少なからず「不足している」と回答した企業も 12.5%占めているなど、採用活動を計画通りに実施できなかった企業もあった。

一方、業種別では、製造業で 93.8%の企業が「確保できた」と回答したのに対し、サービス業で「確保できた」と回答した企業は 83.3%となるなど、業種間の充足感にもややバラツキがみられた。

全業種で 1 割以上の企業が採用者数の不足感を抱いていることから、来年度の新卒者採用市場も改善基調を維持すると思われる。

図表2 業種別新卒採用者の充足感



< 参考資料 : アンケート調査単純集計結果 >

図表 - 1 結果の概要

(調査対象企業数)

	建設業	製造業	卸・小売業	サービス	合計
村山南部	29	40	56	68	193
村山北部	24	40	19	25	108
最上	26	11	12	9	58
置賜	26	38	28	30	122
庄内田川	35	36	36	30	137
庄内飽海	41	38	34	29	142
合計	181	203	185	191	760

(回答企業数)

	建設業	製造業	卸・小売業	サービス	合計
村山南部	20	25	30	26	101
村山北部	14	26	11	9	60
最上	15	6	7	5	33
置賜	12	22	15	9	58
庄内田川	18	21	16	14	69
庄内飽海	20	10	12	20	62
合計	99	110	91	83	383

(回答率)

	建設業	製造業	卸・小売業	サービス	平均
村山南部	69.0	62.5	53.6	38.2	52.3
村山北部	58.3	65.0	57.9	36.0	55.6
最上	57.7	54.5	58.3	55.6	56.9
置賜	46.2	57.9	53.6	30.0	47.5
庄内田川	51.4	58.3	44.4	46.7	50.4
庄内飽海	48.8	26.3	35.3	69.0	43.7
平均	54.7	54.2	49.2	43.5	50.4

図表 - 2 自社の業況

(全業種)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	26.6	48.6	24.8	1.8	29.0	50.7	20.4	8.6	23.2	54.0	22.7	0.5
村山南部	27.7	54.5	17.8	9.9	34.7	52.5	12.9	21.8	25.7	54.5	19.8	5.9
村山北部	21.7	48.3	30.0	8.3	26.7	45.0	28.3	1.6	28.3	50.0	21.7	6.6
最上	21.2	51.5	27.3	6.1	21.2	51.5	27.3	6.1	24.2	39.4	36.4	12.2
置賜	32.8	43.1	24.1	8.7	32.8	51.7	15.5	17.3	22.4	56.9	20.7	1.7
庄内田川	23.2	52.2	24.6	1.4	23.2	55.1	21.7	1.5	23.2	56.5	20.3	2.9
庄内飽海	30.6	38.7	30.6	0.0	29.0	46.8	24.2	4.8	14.5	59.7	25.8	11.3

(建設業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	15.2	48.5	36.4	21.2	12.1	54.5	33.3	21.2	10.1	46.5	43.4	33.3
村山南部	15.0	55.0	30.0	15.0	15.0	65.0	20.0	5.0	15.0	40.0	45.0	30.0
村山北部	14.3	42.9	42.9	28.6	7.1	42.9	50.0	42.9	14.3	50.0	35.7	21.4
最上	13.3	46.7	40.0	26.7	6.7	53.3	40.0	33.3	6.7	20.0	73.3	66.6
置賜	25.0	25.0	50.0	25.0	16.7	50.0	33.3	16.6	8.3	66.7	25.0	16.7
庄内田川	0.0	55.6	44.4	44.4	0.0	55.6	44.4	44.4	5.6	50.0	44.4	38.8
庄内飽海	25.0	55.0	20.0	5.0	25.0	55.0	20.0	5.0	10.0	55.0	35.0	25.0

(製造業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	34.5	46.4	19.1	15.4	43.6	41.8	14.5	29.1	31.8	52.7	15.5	16.3
村山南部	28.0	56.0	16.0	12.0	44.0	40.0	16.0	28.0	32.0	52.0	16.0	16.0
村山北部	30.8	50.0	19.2	11.6	42.3	42.3	15.4	26.9	46.2	46.2	7.7	38.5
最上	33.3	66.7	0.0	33.3	33.3	50.0	16.7	16.6	33.3	66.7	0.0	33.3
置賜	40.9	36.4	22.7	18.2	40.9	45.5	13.6	27.3	22.7	50.0	27.3	4.6
庄内田川	42.9	42.9	14.3	28.6	47.6	42.9	9.5	38.1	33.3	47.6	19.0	14.3
庄内飽海	30.0	30.0	40.0	10.0	50.0	30.0	20.0	30.0	10.0	80.0	10.0	0.0

(卸・小売業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	24.2	52.7	23.1	1.1	28.6	52.7	18.7	9.9	25.3	61.5	13.2	12.1
村山南部	33.3	56.7	10.0	23.3	40.0	53.3	6.7	33.3	26.7	66.7	6.7	20.0
村山北部	9.1	54.5	36.4	27.3	18.2	45.5	36.4	18.2	18.2	54.5	27.3	9.1
最上	28.6	42.9	28.6	0.0	42.9	42.9	14.3	28.6	57.1	28.6	14.3	42.8
置賜	20.0	60.0	20.0	0.0	26.7	60.0	13.3	13.4	20.0	60.0	20.0	0.0
庄内田川	25.0	50.0	25.0	0.0	18.8	50.0	31.3	12.5	18.8	75.0	6.3	12.5
庄内飽海	16.7	41.7	41.7	25.0	16.7	58.3	25.0	8.3	25.0	58.3	16.7	8.3

(サービス業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	32.5	47.0	20.5	12.0	30.1	55.4	14.5	15.6	25.3	56.6	18.1	7.2
村山南部	30.8	50.0	19.2	11.6	34.6	53.8	11.5	23.1	26.9	53.8	19.2	7.7
村山北部	22.2	44.4	33.3	11.1	22.2	55.6	22.2	0.0	11.1	55.6	33.3	22.2
最上	20.0	60.0	20.0	0.0	20.0	60.0	20.0	0.0	20.0	80.0	0.0	20.0
置賜	44.4	55.6	0.0	44.4	44.4	55.6	0.0	44.4	44.4	55.6	0.0	44.4
庄内田川	21.4	64.3	14.3	7.1	21.4	78.6	0.0	21.4	35.7	57.1	7.1	28.6
庄内飽海	45.0	25.0	30.0	15.0	30.0	40.0	30.0	0.0	15.0	55.0	30.0	15.0

図表 - 3 業界の業況

(全業種)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	14.4	53.0	32.6	18.2	15.9	53.8	30.3	14.4	13.8	53.8	32.4	18.6
村山南部	11.9	59.4	28.7	16.8	13.9	58.4	27.7	13.8	14.9	56.4	28.7	13.8
村山北部	10.0	55.0	35.0	25.0	13.3	53.3	33.3	20.0	11.7	56.7	31.7	20.0
最上	12.1	42.4	45.5	33.4	15.2	42.4	42.4	27.2	18.2	33.3	48.5	30.3
置賜	24.1	46.6	29.3	5.2	24.1	55.2	20.7	3.4	13.8	62.1	24.1	10.3
庄内田川	17.4	47.8	34.8	17.4	18.8	49.3	31.9	13.1	21.7	43.5	34.8	13.1
庄内飽海	11.3	58.1	30.6	19.3	11.3	56.5	32.3	21.0	3.2	61.3	35.5	32.3

(建設業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	3.0	43.4	53.5	50.5	2.0	44.4	53.5	51.5	1.0	41.4	57.6	56.6
村山南部	0.0	30.0	70.0	70.0	0.0	25.0	75.0	75.0	0.0	30.0	70.0	70.0
村山北部	7.1	28.6	64.3	57.2	0.0	35.7	64.3	64.3	7.1	42.9	50.0	42.9
最上	0.0	40.0	60.0	60.0	0.0	40.0	60.0	60.0	0.0	33.3	66.7	66.7
置賜	16.7	50.0	33.3	16.6	16.7	50.0	33.3	16.6	0.0	50.0	50.0	50.0
庄内田川	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	55.6	44.4	44.4	0.0	44.4	55.6	55.6
庄内飽海	0.0	60.0	40.0	40.0	0.0	60.0	40.0	40.0	0.0	50.0	50.0	50.0

(製造業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	21.8	60.0	18.2	3.6	26.4	60.0	13.6	12.8	22.7	59.1	18.2	4.5
村山南部	12.0	72.0	16.0	4.0	16.0	68.0	16.0	0.0	20.0	64.0	16.0	4.0
村山北部	15.4	65.4	19.2	3.8	23.1	65.4	11.5	11.6	23.1	61.5	15.4	7.7
最上	33.3	66.7	0.0	33.3	33.3	66.7	0.0	33.3	50.0	33.3	16.7	33.3
置賜	31.8	45.5	22.7	9.1	31.8	54.5	13.6	18.2	13.6	63.6	22.7	9.1
庄内田川	28.6	47.6	23.8	4.8	33.3	42.9	23.8	9.5	33.3	38.1	28.6	4.7
庄内飽海	20.0	70.0	10.0	10.0	30.0	70.0	0.0	30.0	10.0	90.0	0.0	10.0

(卸・小売業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	19.8	48.4	31.9	12.1	23.1	49.5	27.5	4.4	22.0	57.1	20.9	1.1
村山南部	23.3	50.0	26.7	3.4	26.7	53.3	20.0	6.7	26.7	60.0	13.3	13.4
村山北部	9.1	63.6	27.3	18.2	18.2	36.4	45.5	27.3	0.0	63.6	36.4	36.4
最上	28.6	42.9	28.6	0.0	42.9	42.9	14.3	28.6	42.9	42.9	14.3	28.6
置賜	26.7	40.0	33.3	6.6	26.7	53.3	20.0	6.7	26.7	60.0	13.3	13.4
庄内田川	18.8	50.0	31.3	12.5	18.8	56.3	25.0	6.2	25.0	50.0	25.0	0.0
庄内飽海	8.3	41.7	50.0	41.7	8.3	41.7	50.0	41.7	8.3	58.3	33.3	25.0

(サービス業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	12.0	60.2	27.7	15.7	10.8	61.4	27.7	16.9	8.4	57.8	33.7	25.3
村山南部	7.7	80.8	11.5	3.8	7.7	80.8	11.5	3.8	7.7	65.4	26.9	19.2
村山北部	0.0	55.6	44.4	44.4	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	55.6	44.4	44.4
最上	0.0	20.0	80.0	80.0	0.0	20.0	80.0	80.0	0.0	20.0	80.0	80.0
置賜	11.1	55.6	33.3	22.2	11.1	66.7	22.2	11.1	11.1	77.8	11.1	0.0
庄内田川	21.4	42.9	35.7	14.3	21.4	42.9	35.7	14.3	28.6	42.9	28.6	0.0
庄内飽海	20.0	60.0	20.0	0.0	15.0	55.0	30.0	15.0	0.0	60.0	40.0	40.0

図表 - 4 売上高、完成工事高（建設業）

（全業種）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	32.4	33.7	33.9	1.5	34.2	32.6	33.2	1.0	24.8	49.1	26.1	1.3
村山南部	31.7	40.6	27.7	4.0	40.6	33.7	25.7	14.9	32.7	48.5	18.8	13.9
村山北部	30.0	33.3	36.7	6.7	28.3	40.0	31.7	3.4	30.0	43.3	26.7	3.3
最上	24.2	33.3	42.4	18.2	21.2	48.5	30.3	9.1	30.3	21.2	48.5	18.2
置賜	37.9	29.3	32.8	5.1	37.9	31.0	31.0	6.9	19.0	58.6	22.4	3.4
庄内田川	31.9	27.5	40.6	8.7	36.2	21.7	42.0	5.8	21.7	52.2	26.1	4.4
庄内飽海	35.5	33.9	30.6	4.9	30.6	29.0	40.3	9.7	12.9	58.1	29.0	16.1

（建設業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	17.2	37.4	45.5	28.3	16.2	38.4	45.5	29.3	12.1	44.4	43.4	31.3
村山南部	20.0	45.0	35.0	15.0	25.0	40.0	35.0	10.0	15.0	45.0	40.0	25.0
村山北部	21.4	21.4	57.1	35.7	7.1	35.7	57.1	50.0	14.3	42.9	42.9	28.6
最上	13.3	40.0	46.7	33.4	13.3	53.3	33.3	20.0	20.0	13.3	66.7	46.7
置賜	33.3	41.7	25.0	8.3	25.0	50.0	25.0	0.0	8.3	50.0	41.7	33.4
庄内田川	0.0	44.4	55.6	55.6	5.6	27.8	66.7	61.1	5.6	50.0	44.4	38.8
庄内飽海	20.0	30.0	50.0	30.0	20.0	30.0	50.0	30.0	10.0	60.0	30.0	20.0

（製造業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	40.9	30.0	29.1	11.8	47.3	28.2	24.5	22.8	32.7	50.0	17.3	15.4
村山南部	32.0	40.0	28.0	4.0	48.0	28.0	24.0	24.0	48.0	40.0	12.0	36.0
村山北部	38.5	30.8	30.8	7.7	34.6	46.2	19.2	15.4	38.5	50.0	11.5	27.0
最上	33.3	16.7	50.0	16.7	33.3	16.7	50.0	16.7	33.3	33.3	33.3	0.0
置賜	36.4	31.8	31.8	4.6	40.9	22.7	36.4	4.5	13.6	63.6	22.7	9.1
庄内田川	61.9	9.5	28.6	33.3	66.7	19.0	14.3	52.4	38.1	42.9	19.0	19.1
庄内飽海	40.0	50.0	10.0	30.0	60.0	20.0	20.0	40.0	10.0	70.0	20.0	10.0

（卸・小売業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	38.5	30.8	30.8	7.7	44.0	26.4	29.7	14.3	31.9	48.4	19.8	12.1
村山南部	40.0	43.3	16.7	23.3	53.3	30.0	16.7	36.6	36.7	50.0	13.3	23.4
村山北部	27.3	45.5	27.3	0.0	36.4	36.4	27.3	9.1	36.4	36.4	27.3	9.1
最上	42.9	28.6	28.6	14.3	42.9	42.9	14.3	28.6	71.4	0.0	28.6	42.8
置賜	40.0	13.3	46.7	6.7	46.7	20.0	33.3	13.4	26.7	53.3	20.0	6.7
庄内田川	31.3	18.8	50.0	18.7	37.5	6.3	56.3	18.8	18.8	56.3	25.0	6.2
庄内飽海	50.0	25.0	25.0	25.0	33.3	33.3	33.3	0.0	16.7	66.7	16.7	0.0

（サービス業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	32.5	37.3	30.1	2.4	27.7	38.6	33.7	6.0	21.7	54.2	24.1	2.4
村山南部	30.8	34.6	34.6	3.8	30.8	38.5	30.8	0.0	26.9	57.7	15.4	11.5
村山北部	22.2	44.4	33.3	11.1	33.3	33.3	33.3	0.0	22.2	33.3	44.4	22.2
最上	20.0	40.0	40.0	20.0	0.0	80.0	20.0	20.0	0.0	60.0	40.0	40.0
置賜	44.4	33.3	22.2	22.2	33.3	44.4	22.2	11.1	33.3	66.7	0.0	33.3
庄内田川	28.6	42.9	28.6	0.0	28.6	35.7	35.7	7.1	21.4	64.3	14.3	7.1
庄内飽海	40.0	35.0	25.0	15.0	25.0	30.0	45.0	20.0	15.0	45.0	40.0	25.0

図表 - 5 営業利益

(全業種)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	22.7	41.3	36.0	13.3	24.8	40.2	35.0	10.2	18.3	52.7	29.0	10.7
村山南部	20.8	49.5	29.7	8.9	25.7	48.5	25.7	0.0	22.8	52.5	24.8	2.0
村山北部	18.3	41.7	40.0	21.7	18.3	43.3	38.3	20.0	20.0	53.3	26.7	6.7
最上	21.2	36.4	42.4	21.2	24.2	39.4	36.4	12.2	21.2	33.3	45.5	24.3
置賜	24.1	37.9	37.9	13.8	31.0	32.8	36.2	5.2	15.5	56.9	27.6	12.1
庄内田川	21.7	36.2	42.0	20.3	24.6	33.3	42.0	17.4	15.9	53.6	30.4	14.5
庄内飽海	30.6	38.7	30.6	0.0	24.2	38.7	37.1	12.9	12.9	58.1	29.0	16.1

(建設業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	10.1	32.3	57.6	47.5	9.1	33.3	57.6	48.5	7.1	40.4	52.5	45.4
村山南部	20.0	35.0	45.0	25.0	20.0	35.0	45.0	25.0	15.0	20.0	65.0	50.0
村山北部	14.3	21.4	64.3	50.0	7.1	28.6	64.3	57.2	14.3	50.0	35.7	21.4
最上	6.7	33.3	60.0	53.3	6.7	46.7	46.7	40.0	13.3	13.3	73.3	60.0
置賜	0.0	33.3	66.7	66.7	0.0	25.0	75.0	75.0	0.0	50.0	50.0	50.0
庄内田川	0.0	27.8	72.2	72.2	0.0	22.2	77.8	77.8	0.0	44.4	55.6	55.6
庄内飽海	15.0	40.0	45.0	30.0	15.0	40.0	45.0	30.0	0.0	65.0	35.0	35.0

(製造業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	28.2	39.1	32.7	4.5	31.8	43.6	24.5	7.3	26.4	52.7	20.9	5.5
村山南部	16.0	44.0	40.0	24.0	24.0	48.0	28.0	4.0	32.0	48.0	20.0	12.0
村山北部	23.1	42.3	34.6	11.5	19.2	50.0	30.8	11.6	34.6	46.2	19.2	15.4
最上	33.3	33.3	33.3	0.0	16.7	33.3	50.0	33.3	33.3	50.0	16.7	16.6
置賜	36.4	31.8	31.8	4.6	45.5	40.9	13.6	31.9	13.6	63.6	22.7	9.1
庄内田川	33.3	38.1	28.6	4.7	42.9	38.1	19.0	23.9	28.6	47.6	23.8	4.8
庄内飽海	40.0	40.0	20.0	20.0	40.0	40.0	20.0	20.0	10.0	70.0	20.0	10.0

(卸・小売業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	24.2	48.4	27.5	3.3	33.0	40.7	26.4	6.6	18.7	61.5	19.8	1.1
村山南部	26.7	60.0	13.3	13.4	40.0	53.3	6.7	33.3	23.3	70.0	6.7	16.6
村山北部	9.1	63.6	27.3	18.2	27.3	45.5	27.3	0.0	9.1	63.6	27.3	18.2
最上	42.9	28.6	28.6	14.3	57.1	28.6	14.3	42.8	42.9	28.6	28.6	14.3
置賜	20.0	53.3	26.7	6.7	33.3	33.3	33.3	0.0	13.3	66.7	20.0	6.7
庄内田川	31.3	25.0	43.8	12.5	25.0	25.0	50.0	25.0	12.5	62.5	25.0	12.5
庄内飽海	16.7	41.7	41.7	25.0	16.7	41.7	41.7	25.0	16.7	50.0	33.3	16.6

(サービス業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	28.9	47.0	24.1	4.8	25.3	43.4	31.3	6.0	20.5	57.8	21.7	1.2
村山南部	19.2	53.8	26.9	7.7	15.4	53.8	30.8	15.4	19.2	61.5	19.2	0.0
村山北部	22.2	44.4	33.3	11.1	22.2	44.4	33.3	11.1	0.0	66.7	33.3	33.3
最上	20.0	60.0	20.0	0.0	40.0	40.0	20.0	20.0	0.0	80.0	20.0	20.0
置賜	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	22.2	44.4	11.1	44.4	33.3	22.2	22.2
庄内田川	21.4	57.1	21.4	0.0	28.6	50.0	21.4	7.2	21.4	64.3	14.3	7.1
庄内飽海	50.0	35.0	15.0	35.0	30.0	35.0	35.0	5.0	25.0	50.0	25.0	0.0

図表 - 6 人員や人手

(全業種)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	18.8	68.7	12.5	6.3	18.0	69.7	12.3	5.7	19.3	65.8	14.9	4.4
村山南部	21.8	64.4	13.9	7.9	18.8	69.3	11.9	6.9	25.7	64.4	9.9	15.8
村山北部	13.3	78.3	8.3	5.0	18.3	71.7	10.0	8.3	21.7	58.3	20.0	1.7
最上	6.1	75.8	18.2	12.1	6.1	72.7	21.2	15.1	12.1	57.6	30.3	18.2
置賜	29.3	55.2	15.5	13.8	27.6	58.6	13.8	13.8	15.5	75.9	8.6	6.9
庄内田川	17.4	73.9	8.7	8.7	17.4	72.5	10.1	7.3	15.9	68.1	15.9	0.0
庄内飽海	17.7	69.4	12.9	4.8	14.5	74.2	11.3	3.2	17.7	67.7	14.5	3.2

(建設業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	17.2	65.7	17.2	0.0	15.2	65.7	19.2	4.0	7.1	66.7	26.3	19.2
村山南部	35.0	45.0	20.0	15.0	25.0	55.0	20.0	5.0	15.0	70.0	15.0	0.0
村山北部	14.3	71.4	14.3	0.0	14.3	71.4	14.3	0.0	7.1	71.4	21.4	14.3
最上	6.7	80.0	13.3	6.6	6.7	73.3	20.0	13.3	6.7	33.3	60.0	53.3
置賜	8.3	58.3	33.3	25.0	8.3	58.3	33.3	25.0	8.3	66.7	25.0	16.7
庄内田川	11.1	77.8	11.1	0.0	11.1	66.7	22.2	11.1	0.0	77.8	22.2	22.2
庄内飽海	20.0	65.0	15.0	5.0	20.0	70.0	10.0	10.0	5.0	75.0	20.0	15.0

(製造業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	18.2	67.3	14.5	3.7	20.0	68.2	11.8	8.2	22.7	66.4	10.9	11.8
村山南部	16.0	60.0	24.0	8.0	12.0	72.0	16.0	4.0	20.0	64.0	16.0	4.0
村山北部	15.4	76.9	7.7	7.7	23.1	65.4	11.5	11.6	38.5	46.2	15.4	23.1
最上	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	66.7	33.3	33.3	33.3	50.0	16.7	16.6
置賜	31.8	54.5	13.6	18.2	31.8	59.1	9.1	22.7	9.1	86.4	4.5	4.6
庄内田川	19.0	71.4	9.5	9.5	23.8	71.4	4.8	19.0	19.0	76.2	4.8	14.2
庄内飽海	10.0	80.0	10.0	0.0	10.0	80.0	10.0	0.0	20.0	70.0	10.0	10.0

(卸・小売業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	16.5	74.7	8.8	7.7	16.5	74.7	8.8	7.7	23.1	64.8	12.1	11.0
村山南部	20.0	73.3	6.7	13.3	23.3	70.0	6.7	16.6	36.7	60.0	3.3	33.4
村山北部	9.1	81.8	9.1	0.0	18.2	72.7	9.1	9.1	9.1	63.6	27.3	18.2
最上	14.3	85.7	0.0	14.3	14.3	85.7	0.0	14.3	14.3	85.7	0.0	14.3
置賜	20.0	66.7	13.3	6.7	20.0	66.7	13.3	6.7	20.0	73.3	6.7	13.3
庄内田川	12.5	75.0	12.5	0.0	12.5	75.0	12.5	0.0	12.5	62.5	25.0	12.5
庄内飽海	16.7	75.0	8.3	8.4	0.0	91.7	8.3	8.3	25.0	58.3	16.7	8.3

(サービス業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	24.1	67.5	8.4	15.7	20.5	71.1	8.4	12.1	25.3	65.1	9.6	15.7
村山南部	19.2	73.1	7.7	11.5	15.4	76.9	7.7	7.7	26.9	65.4	7.7	19.2
村山北部	11.1	88.9	0.0	11.1	11.1	88.9	0.0	11.1	11.1	66.7	22.2	11.1
最上	0.0	60.0	40.0	40.0	0.0	60.0	40.0	40.0	0.0	100.0	0.0	0.0
置賜	66.7	33.3	0.0	66.7	55.6	44.4	0.0	55.6	33.3	66.7	0.0	33.3
庄内田川	28.6	71.4	0.0	28.6	21.4	78.6	0.0	21.4	35.7	50.0	14.3	21.4
庄内飽海	20.0	65.0	15.0	5.0	20.0	65.0	15.0	5.0	25.0	65.0	10.0	15.0

図表 - 7 資金繰り

(全業種)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	13.3	64.5	22.2	8.9	11.7	67.1	21.1	9.4	10.4	64.0	25.6	15.2
村山南部	13.9	72.3	13.9	0.0	13.9	72.3	13.9	0.0	15.8	67.3	16.8	1.0
村山北部	15.0	63.3	21.7	6.7	13.3	65.0	21.7	8.4	11.7	68.3	20.0	8.3
最上	18.2	51.5	30.3	12.1	18.2	54.5	27.3	9.1	9.1	48.5	42.4	33.3
置賜	15.5	60.3	24.1	8.6	13.8	60.3	25.9	12.1	6.9	62.1	31.0	24.1
庄内田川	5.8	62.3	31.9	26.1	7.2	66.7	26.1	18.9	7.2	60.9	31.9	24.7
庄内飽海	14.5	66.1	19.4	4.9	6.5	74.2	19.4	12.9	8.1	67.7	24.2	16.1

(建設業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	10.1	61.6	28.3	18.2	9.1	61.6	29.3	20.2	4.0	50.5	45.5	41.5
村山南部	25.0	70.0	5.0	20.0	25.0	70.0	5.0	20.0	15.0	55.0	30.0	15.0
村山北部	14.3	50.0	35.7	21.4	7.1	57.1	35.7	28.6	7.1	50.0	42.9	35.8
最上	0.0	53.3	46.7	46.7	0.0	60.0	40.0	40.0	0.0	33.3	66.7	66.7
置賜	8.3	58.3	33.3	25.0	8.3	50.0	41.7	33.4	0.0	33.3	66.7	66.7
庄内田川	5.6	55.6	38.9	33.3	5.6	50.0	44.4	38.8	0.0	44.4	55.6	55.6
庄内飽海	5.0	75.0	20.0	15.0	5.0	75.0	20.0	15.0	0.0	75.0	25.0	25.0

(製造業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	16.4	65.5	18.2	1.8	16.4	66.4	17.3	0.9	13.6	70.0	16.4	2.8
村山南部	8.0	72.0	20.0	12.0	12.0	64.0	24.0	12.0	16.0	68.0	16.0	0.0
村山北部	19.2	65.4	15.4	3.8	19.2	61.5	19.2	0.0	23.1	69.2	7.7	15.4
最上	16.7	66.7	16.7	0.0	16.7	66.7	16.7	0.0	0.0	66.7	33.3	33.3
置賜	27.3	54.5	18.2	9.1	22.7	59.1	18.2	4.5	9.1	63.6	27.3	18.2
庄内田川	9.5	61.9	28.6	19.1	14.3	71.4	14.3	0.0	9.5	71.4	19.0	9.5
庄内飽海	20.0	80.0	0.0	20.0	10.0	90.0	0.0	10.0	10.0	90.0	0.0	10.0

(卸・小売業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	8.8	68.1	23.1	14.3	7.7	70.3	22.0	14.3	11.0	67.0	22.0	11.0
村山南部	6.7	83.3	10.0	3.3	6.7	83.3	10.0	3.3	13.3	70.0	16.7	3.4
村山北部	9.1	72.7	18.2	9.1	9.1	72.7	18.2	9.1	0.0	81.8	18.2	18.2
最上	28.6	42.9	28.6	0.0	28.6	42.9	28.6	0.0	28.6	57.1	14.3	14.3
置賜	13.3	60.0	26.7	13.4	13.3	60.0	26.7	13.4	13.3	73.3	13.3	0.0
庄内田川	0.0	62.5	37.5	37.5	0.0	62.5	37.5	37.5	6.3	56.3	37.5	31.2
庄内飽海	8.3	58.3	33.3	25.0	0.0	75.0	25.0	25.0	8.3	58.3	33.3	25.0

(サービス業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	18.1	62.7	19.3	1.2	13.3	71.1	15.7	2.4	13.3	68.7	18.1	4.8
村山南部	19.2	61.5	19.2	0.0	15.4	69.2	15.4	0.0	19.2	73.1	7.7	11.5
村山北部	11.1	66.7	22.2	11.1	11.1	77.8	11.1	0.0	0.0	77.8	22.2	22.2
最上	60.0	40.0	0.0	60.0	60.0	40.0	0.0	60.0	20.0	60.0	20.0	0.0
置賜	0.0	77.8	22.2	22.2	0.0	77.8	22.2	22.2	0.0	77.8	22.2	22.2
庄内田川	7.1	71.4	21.4	14.3	7.1	85.7	7.1	0.0	14.3	71.4	14.3	0.0
庄内飽海	25.0	55.0	20.0	5.0	10.0	65.0	25.0	15.0	15.0	55.0	30.0	15.0

図表 - 8 在庫状況（製造業、卸・小売業）

（製造業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	13.6	62.7	23.6	10.0	14.5	62.7	22.7	8.2	6.4	70.0	23.6	17.2
村山南部	8.0	72.0	20.0	12.0	16.0	68.0	16.0	0.0	0.0	80.0	20.0	20.0
村山北部	15.4	69.2	15.4	0.0	11.5	69.2	19.2	7.7	11.5	65.4	23.1	11.6
最上	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0
置賜	13.6	59.1	27.3	13.7	18.2	59.1	22.7	4.5	0.0	68.2	31.8	31.8
庄内田川	19.0	42.9	38.1	19.1	14.3	47.6	38.1	23.8	19.0	57.1	23.8	4.8
庄内飽海	20.0	80.0	0.0	20.0	20.0	80.0	0.0	20.0	0.0	70.0	30.0	30.0

（卸・小売業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	14.3	67.0	18.7	4.4	15.4	64.8	19.8	4.4	5.5	63.7	30.8	25.3
村山南部	13.3	83.3	3.3	10.0	16.7	73.3	10.0	6.7	6.7	76.7	16.7	10.0
村山北部	9.1	36.4	54.5	45.4	18.2	36.4	45.5	27.3	0.0	54.5	45.5	45.5
最上	0.0	85.7	14.3	14.3	0.0	85.7	14.3	14.3	0.0	71.4	28.6	28.6
置賜	20.0	60.0	20.0	0.0	20.0	60.0	20.0	0.0	6.7	73.3	20.0	13.3
庄内田川	12.5	62.5	25.0	12.5	12.5	68.8	18.8	6.3	0.0	50.0	50.0	50.0
庄内飽海	25.0	58.3	16.7	8.3	16.7	58.3	25.0	8.3	16.7	41.7	41.7	25.0

図表 - 9 手持工事高（建設業）

（建設業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	下がった	不変	上がった	DI	下がった	不変	上がった	DI	下がる	不変	上がる	DI
山形県	21.2	41.4	37.4	16.2	17.2	49.5	33.3	16.1	9.1	43.4	47.5	38.4
村山南部	25.0	45.0	30.0	5.0	20.0	60.0	20.0	0.0	10.0	30.0	60.0	50.0
村山北部	28.6	28.6	42.9	14.3	14.3	42.9	42.9	28.6	14.3	50.0	35.7	21.4
最上	6.7	60.0	33.3	26.6	6.7	66.7	26.7	20.0	6.7	40.0	53.3	46.6
置賜	41.7	25.0	33.3	8.4	33.3	41.7	25.0	8.3	16.7	41.7	41.7	25.0
庄内田川	16.7	27.8	55.6	38.9	11.1	33.3	55.6	44.5	0.0	50.0	50.0	50.0
庄内飽海	15.0	55.0	30.0	15.0	20.0	50.0	30.0	10.0	10.0	50.0	40.0	30.0

図表 - 10 原材料仕入価格（製造業）

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	下がった	不変	上がった	DI	下がった	不変	上がった	DI	下がる	不変	上がる	DI
山形県	6.4	36.4	57.3	50.9	4.5	43.6	51.8	47.3	4.5	51.8	43.6	39.1
村山南部	12.0	44.0	44.0	32.0	12.0	48.0	40.0	28.0	4.0	36.0	60.0	56.0
村山北部	7.7	30.8	61.5	53.8	3.8	34.6	61.5	57.7	7.7	46.2	46.2	38.5
最上	0.0	33.3	66.7	66.7	0.0	33.3	66.7	66.7	0.0	50.0	50.0	50.0
置賜	9.1	36.4	54.5	45.4	4.5	54.5	40.9	36.4	9.1	50.0	40.9	31.8
庄内田川	0.0	33.3	66.7	66.7	0.0	33.3	66.7	66.7	0.0	66.7	33.3	33.3
庄内飽海	0.0	40.0	60.0	60.0	0.0	60.0	40.0	40.0	0.0	80.0	20.0	20.0

図表 - 11 製（商）品の仕入価格（卸・小売業）

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	下がった	不変	上がった	DI	下がった	不変	上がった	DI	下がる	不変	上がる	DI
山形県	7.7	42.9	49.5	41.8	7.7	41.8	50.5	42.8	6.6	46.2	47.3	40.7
村山南部	10.0	50.0	40.0	30.0	6.7	50.0	43.3	36.6	3.3	56.7	40.0	36.7
村山北部	0.0	54.5	45.5	45.5	0.0	54.5	45.5	45.5	9.1	36.4	54.5	45.4
最上	14.3	42.9	42.9	28.6	14.3	42.9	42.9	28.6	14.3	42.9	42.9	28.6
置賜	13.3	20.0	66.7	53.4	13.3	20.0	66.7	53.4	13.3	20.0	66.7	53.4
庄内田川	6.3	43.8	50.0	43.7	6.3	37.5	56.3	50.0	0.0	62.5	37.5	37.5
庄内飽海	0.0	41.7	58.3	58.3	8.3	41.7	50.0	41.7	8.3	41.7	50.0	41.7

< 参考資料 : 基調判断用語の凡例 >

使用例：景気

	<p>景気は回復している 景気は回復しつつある 景気は回復の兆しがみられる 景気は上向いている 景気は上向きつつある 景気は上向く兆しがみられる 景気は底離れした 景気は底離れしつつある 景気は底離れの兆しがみられる 景気は底入れした 景気は底入れしつつある 景気は底入れの兆しがみられる</p>
<p>横向き局面</p> <p>一服 → 一服 : これまでの回復が止まり、横ばいとなっている (先行き上昇期待大) 踊り場 → 踊り場 : これまでの回復が止まり、横ばいとなっている (先行き上昇期待小) 一進一退 → 一進一退 : 増減を繰り返しているが、水準は不変 横ばい → 横ばい : 横ばいとなっている 伸び悩み → 伸び悩み : 低水準で横ばいとなっている (先行き上昇期待大) 低迷(低調) → 低迷 : 低水準で横ばいとなっている (先行き上昇期待小)</p>	
	<p>景気は鈍化の兆しがみられる 景気は鈍化しつつある 景気は鈍化している 景気は減速の兆しがみられる 景気は減速しつつある 景気は減速している 景気は弱含みの兆しがみられる 景気は弱含みつつある 景気は弱含んでいる 景気は悪化の兆しがみられる 景気は悪化しつつある 景気は悪化している</p>

< 参考資料 : 調査の概要 >

● 調査の目的

県内に本社を置いて企業活動を営む法人企業を対象に、各社の業況の現状と今後の見通しに関する判断を調査し、県内景気の動向について把握するために実施した。

● 調査の方法

オンラインならびにヒアリングによるアンケート。

● 調査時期ならびに結果公表のスケジュール

表3-1の通り。

図表 - 1 調査時期・結果公表のスケジュール

調査期	調査時期	公表(速報版)	公表(確報版)
前年10-12月期	2月	2月下旬	3月
1-3月期	5月	5月下旬	6月
4-6月期	8月	8月下旬	9月
7-9月期	11月	11月下旬	12月

(注1) 回答はすべて直近の四半期決算をベースに依頼している。調査の対象となった企業によっては決算期が異なる場合もあるが、レポートをまとめるにあたっては決算期を表3-1に掲載した「調査期」に統一している。

(注2) 「速報版」とは、アンケート調査の結果を単純集計したものを指し、ヒアリング調査や各種分析結果を含まない内容のこと。「確報版」とは、アンケート調査とヒアリング調査の結果を踏まえて、当社が独自に分析した結果を報告するものを指す。

● 調査対象企業

オンライン調査は760社、ヒアリング調査は22社である。

● 業種分類

建設業、製造業、卸・小売業、サービス業の4業種である。

● 地域区分

表3-2の通り。

図表 - 2 地域区分

地域名	対象となる市町村名
村山南部	山形市、上山市、山辺町、中山町
村山北部	寒河江市、村山市、天童市、東根市、尾花沢市、河北町、西川町、朝日町、大江町、大石田町
最上	新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村
置賜	米沢市、長井市、南陽市、高畠町、川西町、小国町、白鷹町、飯豊町
庄内田川	鶴岡市、庄内町、三川町
庄内飽海	酒田市、遊佐町

● 調査の内容

アンケート調査は、各企業の業況判断について3肢択一方式を採っている。毎回必ず調査する「定例調査」と、調査時期にふさわしい経済トピックス等について調査する「特別調査」とを設けている。定例調査の項目は表3-3の通り。

図表 - 3 定例調査項目と回答の選択肢

項目	選択肢（択一方式）		
自社の業況（共通項目）	1. 良い	2. さほど良くない	3. 悪い
業界の業況（共通項目）	1. 良い	2. さほど良くない	3. 悪い
売上高（建設業を除く）	1. 増えた	2. さほど増えていない	3. 減った
完成工事高（建設業）	1. 増えた	2. さほど増えていない	3. 減った
営業利益（共通項目）	1. 増えた	2. さほど増えていない	3. 減った
人員や人手（共通項目）	1. 足りない	2. ちょうどよい	3. 余っている
資金繰り（共通項目）	1. 楽になった	2. さほど変わらない	3. 厳しい
原材料等の仕入価格（製造業）	1. 下がった	2. さほど下がっていない	3. 上がった
製（商）品の仕入価（卸・小売業）	1. 下がった	2. さほど下がっていない	3. 上がった
在庫状況（製造業）	1. 増えた	2. さほど増えていない	3. 減った
手持工事高（建設業）	1. 増えた	2. さほど増えていない	3. 減った

（注3）各項目とも「前年同期比」、「前期比」、「来期の見通し」について、それぞれ3肢択一方式を採っている。

● 集計方法

各項目とも、現状判断、先行き見通しについてそれぞれDI値を算出する。DI値とは、Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略で、算出方法は次の通り。

例）自社の業況DI値

$$= (\text{「1. 良い」と回答した企業の割合}) - (\text{「3. 悪い」と回答した企業の割合})$$

たとえば「自社の業況DI値」がプラスであれば、相対的に自社の業況が良いと判断した企業が多いことになる。また、業況の変化の方向（良くなっているか、悪くなっているか）についても分かる。

ちなみに、他のDI値についても同様に、選択肢「1.」（表4「選択肢」欄をご参照のこと）を選んだ企業の割合から選択肢「3. 」を選んだ企業の割合を差し引いて算出する。

（以上）

<お問い合わせ先>

株式会社荘銀総合研究所・研究開発グループ 熊本/齋藤（信）
〒990-0043 山形県山形市本町1-4-21 荘銀山形ビル8F
TEL：023-626-9017 FAX：023-626-9038
E-mail：fns@sfsi.co.jp URL：http://www.sfsi.co.jp/